

# IEC/TC111 電気・電子機器、システムの環境規格の概要

2017.3.31

対象機器:すべての電気・電子製品、電力系統が対象。※IECの各TC(製品委員会)との緊密な連携のもとに、環境関連の基本的且つ製品横断的な基準や、技術レポートを含めて必要なガイドラインを作成。

## 【IEC/TC111活動の背景】

- ◆各国製品環境規制のグローバル化への対応
- ◆国際市場での「環境配慮製品」自由流通の確保

## 【活動の基本方針】

- ◆各国環境法規制に適合する国際標準規格開発
- ◆産業界の自主的な環境負荷低減活動共通指針作成

## 【IEC TC111 国際議長:日本(市川芳明氏/日立)主な標準化活動】

## 【IEC TC111 2016年/フランクフルト会議(2016.10月)】

### ー標準化活動のトピックスー

RoHS等特定物質適合評価技術文書  
(IEC 63000 発行)

●欧州規格(EN50581)を踏まえ各国RoHS適合宣言の対応技術文書として開発し、10月に発行

IEC 62474改正作業

プラ材料等ハロゲンフリー定義 ●10月にCD文書発行

特定化学物質含有試験方法開発

●RoHS規制追加物質(特定フタレート)試験方法  
⇒2017年発行(予定)

化学物質管理

製品含有特定化学物質情報伝達

- IEC 62474/TR62474-1
- 物質リスト VT 62474

RoHS等特定化学物質試験方法

- IEC 62321シリーズ

サプライチェーン  
調達管理  
(グリーン調達)

- 欧州REACH, RoHS
- 各国製品含有  
化学物質規制

環境配慮設計

環境配慮設計 IEC 62430  
\*新規にIEC/ISO 共同開発中

資源効率評価 ●IEC TR62824  
リサイクル可能率 ●IEC TR62635

製品アセスメント  
(設計評価)

- 欧州エコデザイン規制/  
循環資源政策
- 各国3R規制

温室効果ガス

温室効果ガス排出量算定

- カーボンフットプリント IEC TR62725
- 排出削減量算定 IEC TR62726

情報開示  
(コミュニケーション)

- 各国環境ラベル
- 各国フットプリント

IEC/ISO共同開発

環境配慮設計(原則,要求事項,ガイダンス)

ーあらゆる組織、製品・サービスが対象  
●10月にCD文書発行

(家電,照明,オフィス機器等)各国環境ラベルの  
要求基準に係る分析 ●新規作業開始を合意

CD: Committee Draft

→CDV(投票) →IS(国際標準)発行